



日和佐中通信

2025(令和7)年10月

第6号

発行責任者:影田博徳



実りの秋

厳しかった残暑がようやく落ち着き、秋の風が心地よく感じられる季節になりました。空が高く澄み渡り、木々が色づくように、みなさんの心も豊かに成長していることと思います。

9月30日で令和7年度の半분이終了しました。皆さんにとってどんな半年でしたか?早かったと感じた人もいれば、遅く感じた人もいると思いますが、年度の折り返しという節目に、再度、自分自身を振り返って後半もより実り多いものとなるよう頑張ってください。

3年生の皆さん、1回目の基礎学力テストも終わり、いよいよ受検という文字が身近になってきました。将来、進みたい方向は決まりましたか?目標が決まったら、後は努力あるのみです。一人だけで進むのは大変です。でも、29人ならどんな困難も乗り越えられます。全員で助け合いながら力を伸ばしてください。

2年生の皆さん、いよいよ南部ブロック新人大会が明日に迫りました。今までは、3年生について行けばよかったのが、今度は部全体をまとめ引っ張っていく立場です。思うようにならなくて、悩むことも多いと思いますが、それは成長している証拠です。様々な経験を通して、最上級生への準備をしっかりとってください。

最後に、1年生の皆さん、中学校生活にもすっかり慣れて、ずいぶんたくましさが増してきました。ただ、慣れることには良い面とそうでない面があります。“初心忘れるべからず”高い志を忘れずに、これからも「やってみよう!」の気持ちを大切に、たくさんの経験を積んでください。失敗も成長の一步です。自分を信じて、前に進んでほしいと思います。

実りの秋、みなさんの心にもたくさんの「できた!」という実がなりますように。

優しさあふれる体育祭

9月20日に体育祭が開催されました。途中雨で中断を余儀なくされましたが、みなさんの真剣な表情、笑顔、そして分団の枠を超えて仲間を応援する声に、心を打たれました。全員でつくりあげた素晴らしい体育祭でした。この体育祭で得た絆と達成感を、これからの学校生活にも活かしてください。みなさんの頑張りに、心から敬意と拍手を送ります!

